（定期）
（臨時）

令和　　年度

換気及び保温等

学 校 名

測定日時　令和　　年　　月　　日（　）

測定場所　　年　　組　　教室

調査者名　　㊞

天候

　　時　　分

授業

人数　大人　　小人

学校長		薬剤師		保健主事	

測定時の状況（裏面図に記入）	窓		冷暖房器具の種類
	欄　間		
	ド　ア		

		外　　気	開始時	分後	終了直前	測定基準
温　　度		℃	℃	℃	℃	18℃以上 28℃以下であることが望ましい
相対湿度			%	%	%	30%以上 80%以下であることが望ましい
二酸化炭素（CO_2）		ppm %	ppm %	ppm %	ppm %	1500ppm 以下であることが望ましい ※%表示の場合、0.15%以下であることが望ましい
燃焼機器使用時	一酸化炭素（CO）		ppm	ppm	ppm	6ppm 以下であること
	二酸化窒素（NO_2）	ppm	ppm	ppm	測定機器：	0.06ppm 以下であることが望ましい
指導助言事項						

（裏面の図に記入して下さい）

（令和 4 年 4 月 6 日改正・チーム学薬）